

1.これらの出来事の後、神がアブラハムを試練にあわせられた。神が彼に「アブラハムよ」と呼びかけられると、彼は「はい、ここにあります」と答えた。2.神は仰せられた。「あなたの子、あなたが愛しているひとり子イサクを連れて、モリヤの地に行きなさい。そして、わたしがあなたに告げる一つの山の上で、彼を全焼のささげ物として獻げなさい。」3.翌朝早く、アブラハムはろばに鞍をつけ、二人の若い者と一緒に息子イサクを連れて行った。アブラハムは全焼のささげ物のための薪を割った。こうして彼は、神がお告げになった場所へ向かって行った。4.三日目に、アブラハムが目を見ると、遠くの方にその場所が見えた。5.それで、アブラハムは若い者たちに、「おまえたちは、ろばと一緒に、ここに残っていないなさい。私と息子はあそこに行き、礼拝をして、おまえたちのところに戻って来る」と言った。6.アブラハムは全焼のささげ物のための薪を取り、それを息子イサクに背負わせ、火と刃物を手に取った。二人は一緒に進んで行った。7.イサクは父アブラハムに話しかけて言った。「お父さん。」彼は「何だ。わが子よ」と答えた。イサクは尋ねた。「火と薪はありますが、全焼のささげ物にする羊は、どこにいるのですか。」8.アブラハムは答えた。「わが子よ、神ご自身が、全焼のささげ物の羊を備えてくださるのだ。」こうして二人は一緒に進んで行った。9.神がアブラハムにお告げになった場所に彼らが着いたとき、アブラハムは、そこに祭壇を築いて薪を並べた。そして息子イサクを縛り、彼を祭壇の上の薪の上に載せた。10.アブラハムは手を伸ばして刃物を取り、息子を屠ろうとした。11.そのとき、主の使いが天から彼に呼びかけられた。「アブラハム、アブラハム。」彼は答えた。「はい、ここにあります。」12.御使いは言われた。「その子に手を下してはならない。その子に何もしてはならない。今わたしは、あなたが神を恐れていることがよく分かった。あなたは、自分の子、自分のひとり子さえ惜しむことがなかった。」13.アブラハムが目を見て見ると、見よ、一匹の雄羊が角を藪に引っかけていた。アブラハムは行って、その雄羊を取り、それを自分の息子の代わりに、全焼のささげ物として獻げた。14.アブラハムは、その場所の名をアドナイ・イルエと呼んだ。今日も、「主の山には備えがある」と言われている。15.主の使いは再び天からアブラハムを呼んで、16.こう言われた。「わたしは自分にかけて誓う——主のことは——。あなたがこれを行い、自分の子、自分のひとり子を惜しまなかつたので、17.確かにわたしは、あなたを大いに祝福し、あなたの子孫を、空の星、海辺の砂のように大いに増やす。あなたの子孫は敵の門を勝ち取る。18.あなたの子孫によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる。あなたが、わたしの声に聞き従ったからである。」19.アブラハムは若い者たちのところに戻った。彼らは立って、一緒にベエル・シェバに行った。こうしてアブラハムはベエル・シェバに住んだ。20.これらの出来事の後、アブラハムに次のことが伝えられた。「ミルカもまた、あなたの兄弟ナホルに子を産みました。21.長男ウツ、その弟ブズ、アラムの父ケムエル、22.ケセデ、ハゾ、ピルダシュ、イデラフ、それにベトエルです。」23.このベトエルはリベカを生んだ。ミルカはこれら八人を、アブラハムの兄弟ナホルに産んだのである。24.レウマというナホルの側女もまた、テバフ、ガハム、タハシュ、マアカを産んだ。"

今日、創世記 22 章で、私たちはアブラハムの生涯の鍵となる出来事にたどり着きます。彼の今まで生涯のすべてはこの出来事に向かっていました。神は新しい地に御自身の召しに従って導かれ、70 歳で将来の子孫を約束されてから、100 歳で約束の子イサクの誕生までの神の約束を信じ続けたアブラハムの集大成をこの出来事とされアブラハムの生涯から私たちが学ぶことを望まれています。この聖句で、私たちはアブラハムの生涯の他のどの出来事よりも詳細を与えられました。そしてここでみるイサクのいけにえの詳細は神の全き摂理により明らかにされる実に初めての完全な信仰と救いの描写です。今日の聖句に取り組む前に祈りを献げましょう。

私たちは事あるごとにアブラハムの生涯において彼が一生を信仰によって生きた事を示してきました。その彼の生涯のテーマが創世記 15 章 6 節です。アブラムは主を信じた。それで、それが彼

の義と認められた。It is 私が今日この出来事で最初に注目したいのはここに見る欠けるもののない信仰の描写であるアブラハムの信仰です。アブラハムは2 節で神にはっきりとイサクを連れてわたしがあなたに告げる一つの山の上で、彼を全焼のささげ物として献げなさい。と言われました。その時点から一切ためらいはなく、従順のみです。実際、神がアブラハムにとってこれ以上辛い要請はない旅の準備について私たちには多くの詳しい情報が与えられています。この詳細に費やされた時間の中でも、私たちがそれ以前に知るアブラハムの躊躇や議論の気配さえ見られません。神がアブラハムにイサクの事を告げた事が信じられずに笑い、神に異議を唱え神の約束の祝福を代わりにイシュマエルに与えるよう提案したことを覚えていますか。しかし私たちがここに見るのは、アブラハムがいまだかつて神からの最も過酷な要求であるにも関わらず神に完全に服従する意図的な行動でした。アブラハムが朝早くから起き、ロバに鞍をつけ、彼の若い者を二人連れて二日間かけて神に指示された場所へ行く旅路につくのを見ます。これらの詳細は物語を前進させませんが、アブラハムが彼の息子を神に献げる準備の間中、否定的なことを一切言う様子もないことを示しました。忘れないでいただきたいのは、私たちにはこの聖句の最初で神はただアブラハムをこれにより試みに合わせたと伝える本文の解説が与えられていることです。アブラハムは起こっていることが何であったのかを知る由もありませんでした。アブラハムは神が彼に彼の息子を献げるように告げた事を知っており、彼は従うのです。あなたや私は神が何をなさろうとしているのかご存じであることを信じるレベルの信仰によって従うでしょうか。私にはきっと無理です。しかし、アブラハムの信仰を強め彼がこの要請に従うために備えた鍵となる局面があります。イサクの奇跡的な誕生が彼の不信心をかけらも残さず取り去ったのです。イサクが生まれ、神の約束が成就された後、彼はもう二度と疑いませんでした。その誕生は奇跡でした。もし神にそれができるなら、たとえアブラハムがイサクをいけにえとして殺しても、神にはできないことはなく、イサクを生き続けさせることもできると知っていたのです。親御さんの皆さん、私たちにはアブラハムが見せたように神を私たちの子供たちに関して信頼できるほどの信仰を持っているのでしょうか。私は神が牧師として用いられることができる人たちにその賜物を与えられていることを信じています。しかし、彼らが生涯の召命に応えた場合の経済的不安定を恐れる両親を安心させるために代わりに商業の世界に進むことが少なくありません。神はあなたの子供を肉体的に献げるようにはおっしゃらないでしょう。しかし、神には彼らの生涯のためにあなたの計画より良い御計画があると信じて霊的に委ねるよう召しを与えられるかもしれません。

信仰の描写に加えて、この物語で見る主要な絵は救いの描写です。

救いの物語で雄羊のいけにえに至るまで救いの物語全体に見られます。ここでは自分の息子を進んで献げる父親います。アブラハムはもちろん私たちの天の父、その御子を私たちの救い主となるために私たちのいけにえとして十字架の上で死ぬという特定の目的のために地上に遣わされたお方を映しています。ヨハネの手紙 第一 4章14節

私たちは、御父が御子を世の救い主として遣わされたのを見て、その証しをしています。ここでのイサクの応答を見ると、神の御子イエス・キリストの応答の映しを見ます。イサクの彼の父に進んで従う姿はイエスの示した従順さを見るようです。7-8節は言います。7.イサクは父アブラハムに話しかけて言った。「お父さん。」彼は「何だ。わが子よ」と答えた。イサクは尋ねた。「火と薪はありますが、全焼のささげ物にする羊は、どこにいるのですか。」8.アブラハムは答えた。「わが子よ、神ご自身が、全焼のささげ物の羊を備えてくださるのだ。」こうして二人は一緒に進んで行った。

これはルカの福音書 22章42節でイエスが彼の死んだ夜ゲツセマネの園での祈りで見せた神の御心に従う心と同じ心を見るようです。

ルカの福音書 22章42節

「父よ、みこころなら、この杯をわたしから取り去ってください。しかし、わたしの願いではなく、みこころがなりますように。」私たちはここでイサクが近づきつつあるいけにえに関しては、彼の父に導かれるままに従う以外には何も言っているのを見ません。彼は6節で語られているようにキリストの死が起こる状況を予示してさえいます。6, アブラハムは全焼のささげ物のための薪を取り、それを息子イサクに背負わせ、火と刃物を手に取った。二人は一緒に進んで行っ

た。イエスが十字架につけられるカルバリの丘を上る道、十字架の木の梁を背負わされたと同様にイサクは彼自身を全焼の献げ物とするのための薪を背負わされました。

全焼の献げ物の場所に向かうアブラハムとイサク、またアブラハムが究極のいけにえのために刃物を取り、イサクを屠ろうとした時も、私たちは父なる神と御子なる神が映し出されるのを見ます。しかし、情景は変わり、神の救いが他のいけにえを通して与えられるのを見ます。

その時点で、私たちはイサクの代わりに私たち自身を見る必要があります。イサクのように、私たちが死の宣告に面しているのです。ローマ人への手紙 5 章 12 節は私たちに告げます。

こういうわけで、ちょうど一人の人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り、こうして、すべての人が罪を犯したので、死がすべての人に広がったのと同様に—そしてローマ人への手紙 6 章 23 節は語っています。ローマ人への手紙 6 章 23 節

罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。私たちの罪の罰(または報いや支払い)は死です。ただの肉体的な死ではなく、霊的な永遠の死であり罪のための刑罰です。ヨハネの黙示録 21 章 8 節はこの死をこのように描写しています。

しかし、臆病な者、不信仰な者、忌まわしい者、人を殺す者、淫らなことを行う者、魔術を行う者、偶像を拝む者、すべて偽りを言う者たちが受ける分は、火と硫黄の燃える池の中にある。これが第二の死である。あなたがこのリストを見て自分は当てはまらない、そのような罪人ではないと思われるようであっても、神は聖書で私たちは全員が同じように罪を犯していると言っています。ローマ人への手紙 3 章 23 節 すべて人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、罪は神の完全なる聖さと義、栄光の的を外すことです。誰一人としてこの死刑宣告から免除される者はいません。そして、イサクのように私たちの罪のために究極の犠牲が求められます。しかしこのイサクの物語とイエスのイメージには大いなる知らせがあります。イサクはイエスを映したかもしれませんが、最終的にイエスの地上での御業は神が備えられた雄羊に見られます。イエスとその祭壇の上で私たちの身代わりとなったのです。主は私たちの罪を御自身に背負われ私たちの代わりに十字架でその罪の罰を支払ったのです。

コリント人への手紙 第二 5 章 21 節 神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方において神の義となるためです。そして、先ほど読んだようにローマ人への手紙 6 章 23 節は

罪の報酬は死です。また、わたしたちはその一節の後半にこう読みます。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。イエスはその雄羊がイサクの代わりに犠牲となったように死にました。彼は私たちの代理だったのです。しかしその雄羊は人ではなく、人の血の代わりにはなりません。しかし、その後来る完璧ないけにえの象徴だったのです。旧約聖書を通して、何千、何万もの動物が罪の代償のいけにえとなって血を流しました。しかし、それらの動物が流した血はただイエスのなされたことと彼らの罪から救うべき救い主の信仰を持つ者たちの献げるいけにえを象徴しています。そのため、彼らは繰り返し何度も何度も献げなければならなかったのです。ヘブル人への手紙 10 章 1 節はこの点を指摘しています。

律法には来たるべき良きものの影はあっても、その実物はありません。ですから律法は、年ごとに絶えず献げられる同じいけにえによって神に近づく人々を、完全にすることができません。しかし、その後ヘブル人への手紙 10 章でイエスの犠牲と旧約聖書の動物のいけにえの違いを説明しています。ヘブル人への手紙 10 章 11~14 節は言います。

11. さらに、祭司がみな、毎日立って礼拝の務めをなし、同じいけにえを繰り返し献げても、それらは決して罪を除き去ることができませんが、

12. キリストは、罪のために一つのいけにえを献げた後、永遠に神の右の座に着き、

13. あとは、敵がご自分の足台とされるのを待っておられます。

14. なぜなら、キリストは聖なるものとされる人々を、一つのささげ物によって永遠に完成されたからです。

聖書のすべてはイエスの到来、十字架での私たちの罪の犠牲としての死を指し示しています。あなたが今日ここにいらっしゃって、イエスと彼の十字架での犠牲を信じることによってイエス・キリストをあなたの主として、救い主としてまだ受け入れていなければ、どうぞ、あなたはいま祭壇の上のイサクと同じ状態であることを理解してください。しかし、神はアブラハムがした事

と同じことをされることを望まれているほどにあなたを愛されているのです。11-12節は言います。11.そのとき、主の使いが天から彼に呼びかけられた。「アブラハム、アブラハム。」彼は答えた。「はい、ここにおります。」12.御使いは言われた。「その子に手を下してはならない。その子に何もしてはならない。今わたしは、あなたが神を恐れていることがよく分かった。あなたは、自分の子、自分のひとり子さえ惜しむことがなかった。」父なる神はアブラハムと同じようにあなたをそれほどまでに愛されたのです。

ローマ人への手紙 8章32節でこう言っています。私たちがすべてのために、ご自分の御子さえも惜しむことなく死に渡された神が、どうして、御子とともにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがあるのでしょうか。今日キリストの犠牲を受け入れてください。そして、あなたの罪のための罰である祭壇から降り、神の家族に迎え入れられ、あなたのために犠牲となられたイエス・キリストのおかげであなたのこれまでの犯した、またこれから犯すであろう罪全て赦されたのです。

イサクのいけにえに見る最後の光景があります。それは摂理の可視化です。この最後の部分の一つの説教として切り離すこともできましたが、聖句が一見あまり重要ではないアブラハムの兄弟と子供たちのリストで終わっていますので、全体を一緒に考えた方がより良いと考えました。そのリストがある理由はイサクの引き続いての存在には逆効果のような神のアブラハムへの指示があっても、神はイサクの将来のために御手を働かせている事を示すためです。そのリストされた家族は思い付きではありません。英訳では13節の括弧内の短い一文がこのベトエルはリベカを生んだとあり、リベカがイサクの妻となることを告げています。神はイサクに将来を備えていたのです。アブラハムがここで見せた信仰に従うことは容易ではありません。なぜならば、私たちには神の摂理、神の主権による出来事の導きに対する十分な見識がないからです。たとえ私たちには神のされていることが理解できない時もすべては神の御手のうちにあるのです。私たちはそのような信仰が与えられるよう祈るべきです。私たちはたとえ神の御手が見えない時も神の御心を信頼すべきです。この神の摂理の信頼がアブラハムに躊躇なく従わせたのです。

ヘブル人への手紙 11章17~19節はこの出来事を要約しています。

17.信仰によって、アブラハムは試みを受けたときにイサクを献げました。約束を受けていた彼が、自分のただひとりの子を献げようとしたのです。

18.神はアブラハムに「イサクにあって、あなたの子孫が起こされる」と言われましたが、

19.彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできると考えました。それで彼は、比喩的に言えば、イサクを死者の中から取り戻したのです。アブラハムは神には自分自身の計画よりも良い御計画があると信じたのです。私はいまだかつて求められた事の内から従うには最も耐え難い困難なことであっても従えるほど神を信頼しているのでしょうか。神は従う者たちに難しいことを要求されるでしょう。私たちは、信じて従うのでしょうか。子供の讚美歌が言うように、イエスにあって喜ぶには、信じて従う以外に道はありません。祈りましょう。

Genesis 22:1-24 The ultimate sacrifice

Read by two readers in English and Japanese before the sermon

22 After these things God tested Abraham and said to him, "Abraham!" And he said, "Here I am."² He said, "Take your son, your only son Isaac, whom you love, and go to the land of Moriah, and offer him there as a burnt offering on one of the mountains of which I shall tell you."³ So Abraham rose early in the morning, saddled his donkey, and took two of his young men with him, and his son Isaac. And he cut the wood for the burnt offering and arose and went to the place of which God had told him.⁴ On the third day Abraham lifted up his eyes and saw the place from afar.⁵ Then Abraham said to his young men, "Stay here with the donkey; I and the boy^[a] will go over there and worship and come again to you."⁶ And Abraham took the wood of the burnt offering and laid it on Isaac his son. And he took in his hand the fire and the knife. So they went both of them together.⁷ And Isaac said to his father Abraham, "My father!" And he said, "Here I am, my son." He said, "Behold, the fire and the wood, but where is the lamb for a burnt offering?"⁸ Abraham said, "God will provide for himself the lamb for a burnt offering, my son." So they went both of them together.⁹ When they came to the place of which God had told him, Abraham built the altar there and laid the wood in order and bound Isaac his son and laid him on the altar, on top of the wood.¹⁰ Then Abraham reached out his hand and took the knife to slaughter his son.¹¹ But the angel of the Lord called to him from heaven and said, "Abraham, Abraham!" And he said, "Here I am."¹² He said, "Do not lay your hand on the boy or do anything to him, for now I know that you fear God, seeing you have not withheld your son, your only son, from me."¹³ And Abraham lifted up his eyes and looked, and behold, behind him was a ram, caught in a thicket by his horns. And Abraham went and took the ram and offered it up as a burnt offering instead of his son.¹⁴ So Abraham called the name of that place, "The Lord will provide";^[b] as it is said to this day, "On the mount of the Lord it shall be provided."^[c]¹⁵ And the angel of the Lord called to Abraham a second time from heaven¹⁶ and said, "By myself I have sworn, declares the Lord, because you have done this and have not withheld your son, your only son,¹⁷ I will surely bless you, and I will surely multiply your offspring as the stars of heaven and as the sand that is on the seashore. And your offspring shall possess the gate of his^[d] enemies,¹⁸ and in your offspring shall all the nations of the earth be blessed, because you have obeyed my voice."¹⁹ So Abraham returned to his young men, and they arose and went together to Beersheba. And Abraham lived at Beersheba.²⁰ Now after these things it was told to Abraham, "Behold, Milcah also has borne children to your brother Nahor:²¹ Uz his firstborn, Buz his brother, Kemuel the father of Aram,²² Chesed, Hazo, Pildash, Jidaph, and Bethuel."²³ (Bethuel fathered Rebekah.) These eight Milcah bore to Nahor, Abraham's brother.²⁴ Moreover, his concubine, whose name was Reumah, bore Tebah, Gaham, Tahash, and Maacah.

Today in Genesis 22, we have come to the key event in the life of Abraham. Everything in his life has been leading to this event. From his call to follow God's leading to a new country and trust in God's promise of future offspring at 70 years old, to the birth of the promised son, Isaac at 100 years of age, this is the culmination of everything that God wants Abraham to do and us to see from his life. And so, in this passage, we are given more details about this event than any other episode in Abraham's life. And **what we see in the details of this sacrifice of Isaac is really the first complete picture of faith and salvation unfold under the complete providence of God.** *Let's pray before we get into this text this morning.*

We have constantly showed in the life of Abraham that the life he lived is based on faith. The theme of his life is [Genesis 15:6, And he believed the LORD, and he counted it to him as righteousness](#). It is his faith that I want to focus on first in this event, because what **we see in this story is a picture of full faith**. Abraham is told in verse 2 very plainly, to take Isaac and “**offer him [in an unknown location] as a burnt offering on one of the mountains.**” From that point there is no hesitation, only obedience. In fact, we are given lots of detailed information regarding his preparation for the trip and the trip itself as he prepares for what he can only assume is the hardest thing God could ask him. In all the time spent on these details, there is not a hint of hesitation or argument as we have seen before with Abraham. Remember that Abraham laughed in disbelief when God told him Isaac would be born and tried to argue God into putting his promised blessing on Ishmael instead! What we see instead is deliberate actions to completely obey God even though this is definitely the hardest thing he’s ever been asked to do. We see him get up early, saddle a donkey, gather wood, get two of his men to go with him and journey for two days to get to where God told him. These details do not advance the story at all, but do show that Abraham apparently had nothing to say negative during all this time of preparing to go sacrifice his son.

Don’t forget that although we get to have the editorial comment that starts off this passage telling us that God was just testing Abraham with this, Abraham did not have the benefit of know that was what was happening. He knew that God told him to sacrifice his son, and he would obey. Wow! Would you or I obey with that level of faith that God knew what he was doing? I don’t think I would. But there is this key aspect of Abraham’s life that has changed and strengthened his faith to prepare him to obey this request. Isaac’s miraculous birth has wiped away any trace of unbelief on his part. After he saw Isaac born and God’s promise fulfilled, he never doubted again. That birth was a miracle, and if God could do that, then God could do anything including keep Isaac alive even as Abraham was going to kill him as a sacrifice. Parents, do we have enough faith in God to trust him with our children in the way that Abraham did here? I firmly believe there are men that God has gifted and could use as pastors, but to please parents who fear the financial insecurity of following that call on their lives go into the business world instead. God is not going to call you to offer your child as a physical sacrifice, but he may call you to spiritually entrust them to God to trust that he has a better plan for their lives than you do.

In addition to a picture of faith, **the primary picture we see in this story is the picture of salvation**. We see the picture of salvation in the entire story of salvation even leading up to the sacrifice of the ram. We have a Father who willingly sacrifices his son. Abraham of course pictures our Heavenly Father who sent God the Son to earth as a man for the express purpose of dying on the cross as our sacrifice to be our Savior. [1 John 4:14 tells us And we have seen and testify that the Father has sent his Son to be the Savior of the world](#). As we look at Isaac’s response in all this, we see a picture of the Son of God, Jesus Christ’s response. It seems like Isaac shows the same willingness to follow his father’s leading that Jesus showed. **Verses 7-8 tell us, And Isaac said to his father Abraham, “My father!” And he said, “Here I am, my son.” He said, “Behold, the fire and the wood, but where is the lamb for a burnt offering?” 8 Abraham said, “God will provide for himself the lamb for a burnt offering, my son.**” This seems to show the same spirit of following God’s will that Jesus shows in the Garden of Gethsemane the

night of his death where he prays in [Luke 22:42](#), “Father, if you are willing, remove this cup from me. Nevertheless, not my will, but yours, be done.” We don’t see Isaac say anything else regarding the upcoming sacrifice, but complete willingness follow his father Abraham’s leading. He even foreshadows the way that Christ’s death happens as we are told in verse [6](#), [And Abraham took the wood of the burnt offering and laid it on Isaac](#). Just as Jesus had the wooden beam of his cross laid on his back for his journey to the cross, Isaac carried the wood of his own sacrifice.

But after we see God the Father and God the Son pictured in Abraham and Isaac making their way to the place of sacrifice, and even preparing to make that ultimate sacrifice as Abraham raises his knife, the picture changes and we see God’s salvation provided through a different sacrifice. At that point, we need to see ourselves in the place of Isaac. You see like Isaac, everyone of us is facing a sentence of death. [Romans 5:12](#) tells us, [Therefore, just as sin came into the world through one man, and death through sin, and so death spread to all men because all sinned—](#) and then in [Romans 6:23](#) we read, [For the wages of sin is death, but the free gift of God is eternal life in Christ Jesus our Lord](#). The penalty for our sin (or the wages or payment as we just read) is death. And its not just a physical death, it’s a spiritual eternal death of punishment for that sin. [Revelation 21:8](#) describes that death like this, [But as for the cowardly, the faithless, the detestable, as for murderers, the sexually immoral, sorcerers, idolaters, and all liars, their portion will be in the lake that burns with fire and sulfur, which is the second death.](#)” And if you listen to that list and think that doesn’t describe you…that you are not a sinner like that, God says in the Bible that all of us have sinned in a similar way. [Romans 3:23](#) says, [For all have sinned and fall short of the glory of God](#). Sin is missing God’s mark of perfect holiness and righteousness, his glory. There is no one exempt from this death sentence, and like Isaac, there is an ultimate sacrifice that is demanded for our sin. But there is great news in this story of Isaac and this picture of Jesus. You see Isaac may have pictured Jesus, but ultimately, Jesus’ work on earth is seen in the ram that God provided.

Jesus took our place on that altar. He took our sin on himself and our place on that cross to pay the punishment for that sin. [2 Corinthians 5:21](#) tells us [For our sake he made him to be sin who knew no sin, so that in him we might become the righteousness of God](#). And while we read earlier in [Romans 6:23](#) that [the wages of sin is death](#), we also read the last part of that verse…[the free gift of God is eternal life in Christ Jesus our Lord](#). Jesus died just as that Ram was sacrificed in the place of Isaac. He was our substitute. But that ram was not human and could not stand in place of human blood, but only represent the coming perfect sacrifice. Throughout the Old Testament there are thousands upon thousands of animals shedding their blood and being sacrificed as payment for sin. But the blood those animals shed was only representing what Jesus did and the faith that those offering the sacrifices had in a coming Savior who would save them from their sins. Because of that, they had to offered over and over again. [Hebrews 10:1](#) points this out, [“10 For since the law has but a shadow of the good things to come instead of the true form of these realities, it can never, by the same sacrifices that are continually offered every year, make perfect those who draw near.”](#) But then later in [Hebrews 10](#) we have the difference explained between Jesus’ sacrifice and the animal sacrifices of the Old Testament. [Hebrews 10:11-14](#) says [11 And every priest stands daily at his service, offering repeatedly the same sacrifices, which can never take away sins. 12 But when Christ\[b\] had offered for all time a single sacrifice for sins, he sat](#)

down at the right hand of God, 13 waiting from that time until his enemies should be made a footstool for his feet. 14 For by a single offering he has perfected for all time those who are being sanctified.

Everything in the Bible points to the reason for Jesus' coming, to die on the cross as a sacrifice for our sin. If you are here today and have not yet accepted Jesus Christ as your Lord and Savior by trusting him and his sacrifice on the cross, please understand that you are in the same position as Isaac was on the altar. But God loves you so much that he was willing to do the same thing Abraham did. **Verses 11-12 say, 11 But the angel of the Lord called to him from heaven and said, "Abraham, Abraham!" And he said, "Here I am." 12 He said, "Do not lay your hand on the boy or do anything to him, for now I know that you fear God, seeing you have not withheld your son, your only son, from me."** God the Father loved you so much that in the same way as Abraham, we are told in **Romans 8:32 He who did not spare his own Son but gave him up for us all, how will he not also with him graciously give us all things?** Accept Christ's sacrifice today and get down off that altar of punishment for your sins and be accepted into the family of God and forgiven for every sin you ever have or will commit because of Jesus Christ who became your sacrifice.

There is one final picture we see in the sacrifice of Isaac and **that is a picture of providence**. I could have probably split off the last section into its own sermon, but I think its worth considering them all together because of the way the passage ends with the focus on the seemingly unimportant list of Abraham's brothers children. But the reason that list is there is to show that even while God was directing Abraham in a way that seemed counterproductive to Isaac's continued existence, God was working on Isaac's future. The family members listed are not random. There is a little statement in parenthesis in verse 13 that tells us **(Bethuel fathered Rebekah.)** Rebekah will become Isaac's wife. God was providing a future for Isaac. Its hard for us to obey with faith that Abraham shows here, because we don't have a big enough view of God's providence, his sovereign guiding of events. God is in control even when we don't know what he is doing. We need to pray for that kind of faith, and we need to trust the heart of God even when we can't see the hand of God. It was this faith in God's Providence that allowed Abraham to obey without hesitation. **Hebrews 11:17-19** summarizes this event by saying, **17 By faith Abraham, when he was tested, offered up Isaac, and he who had received the promises was in the act of offering up his only son, 18 of whom it was said, "Through Isaac shall your offspring be named." 19 He considered that God was able even to raise him from the dead, from which, figuratively speaking, he did receive him back.** Abraham trusted that God had a plan and that is was better than his own. Do I trust God enough to obey him even when obeying is the most excruciatingly difficult thing that I have ever been asked to do? God is going to ask those of us who follow him to do hard things. Are we going to trust and obey? **As the children's song says, "for there is no other way, to be happy in Jesus, but to trust and obey."** Let's pray.